

心臓血管外科

【研修目標】

循環器疾患の理解を心臓血管外科領域の症例を経験することにより深める。

周術期の患者管理を経験することにより、麻酔学、集中治療学が扱う呼吸循環管理の理解を深める。

(一般目標、行動目標については循環器内科に準じる)

【研修方略】

研修期間：2年次選択 3～6 週推奨 (循環器科を含めた合同研修が原則である)

研修内容：

- 1) 循環器疾患の初期対応、診断、治療のプロセスを循環器内科、心臓血管外科合同の環境で習得する。
- 2) 手術症例の術前評価を行いプレゼンテーション可能なレベルまで高める。
- 3) 治療的医療行為 (心臓カテーテル、PCI、心臓血管外科手術) に助手として参加し基本的な手技の習得を目指す。
- 4) 心臓血管外科手術症例の周術期管理の習得に努める。
(ICUでの術当日夜間までの術後管理とICUカンファレンスへの参加、退院までのフォローアップが必須である。)
- 5) 全身麻酔管理、体外循環装置のしくみと病態生理を理解し、手術の第一、第二助手を経験する。
- 6) 感染対策について基本的な手技の習得を行う。
- 7) 原則、緊急手術には助手として参加し、体を使った臨場感のある労働の喜びを体験する。

週間スケジュール：

	月	火	水	木	金	土
7時30分	Morning Report		Morning Report		Morning Report	
8時	循環器科との合同カンファレンス		8時30分 ICUカンファレンス	循環器科との合同カンファレンス	8時30分 ICUカンファレンス	
午前	10時 部長回診	8時15分 回診 9時15分 手術	10時 部長回診	8時15分 回診 9時15分 手術	10時 回診	
午後		手術		手術		
夕刻		術後管理		術後管理		

火曜日、木曜日は手術を優先し、水曜日、金曜日は心臓カテーテル検査を優先する。

上記以外の時間帯は循環器科及び心臓血管外科の担当患者回診に充てる。

循環器病棟内で行われる検査、治療行為には積極的に見学参加する。

【研修評価】

心臓血管外科手術症例を1例以上受け持ち、診断、検査、術後管理等について症例レポートを提出する。研修中にフィードバックを繰り返し、形成的評価を行う。手術例レポート作成を合格水準に達するまで指導する。